

👂 耳でも聞ける



議会だより

2024

No. 209

令和6年4月24日発行

岩手県紫波町議会



主な内容

令和6年度予算 一般会計

過去最大152億円 2

代表質問・一般質問

12議員が町政を問う 15

ごこちを実現せよ！

3011万円

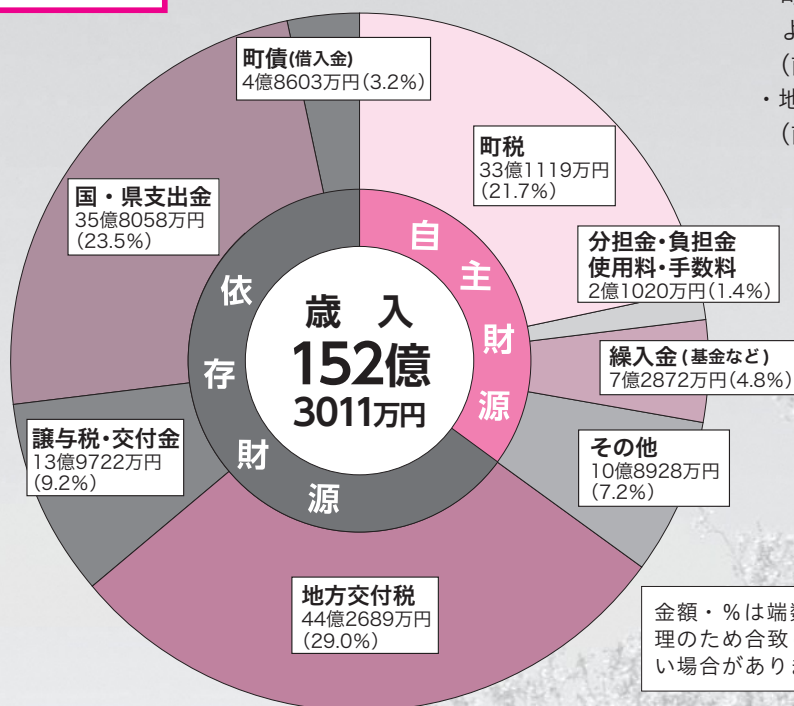
出された案件は 36 件でした。
しました。予算決算常任委員会では各担当課に質疑を行いました。
したが、賛成多数で可決となっています。
ページ)

環境、防災、介護、農業などについて町の考えを質しました。

令和6年度 一般会計予算

可決

歳入



歳入のポイント

- ・町税は、個人町民税等の減により33億1119万円
(前年比1億5649万円減)
- ・地方交付税は、44億2689万円
(前年比3189万円増)

項目		適 要
自主財源 (町が自力で 収入できる お金)	町税	町民税や固定資産税など
	繰入金	一般会計、特別会計、基金等の 会計間を移動するお金
	その他	分担金、負担金、使用料、手数料、 寄付金など
依存財源 (国・県など から、交付、 割り当てら れるお金)	地方 交付税	町の財政需要の状況により国から 配分されるお金
	国庫 支出金	事業を行うために国から交付さ れるお金
	県支出金	事業を行うために県から交付さ れるお金
	町債	事業を行うために国などから借 りるお金
	その他	地方消費税交付金、利子割交付金、 交通安全対策特別交付金など

予算の特徴

令和6年度一般会計予算は、脱炭素先行地域事業、七久保こ線橋補修事業、学童保育施設新設や地域おこし協力隊、扶助費などの増加により予算総額が、過去最大の152億3011万円となりました。国・県からの支出金は35億8千万円ほどで前年と比べて5億2600万円増え、事業に活用されます。町税

町長所信表明



令和6年度は、第三次総合計画後期基本計画の初年度に当たります。「暮らし心地の良いまち」の実現に向け、各分野において前期で取り組んだ成果を振り返り、事業内容や計画の見直しを行い、後期の4年間に向けて、多くの分野で成果が現れるよう、全力で取り組んでまいります。

私たちは、これまでの常識が次々と変わるような時代の転換期の真っただ中を生きています。そのような中においても、変わらずに大切な町民の暮らしを守るとともに、より豊かで魅力あふれる町の未来を築き上げていくため、さまざまな人と手を携えながら、新たな挑戦を続けてまいります。



多様性のある暮らし

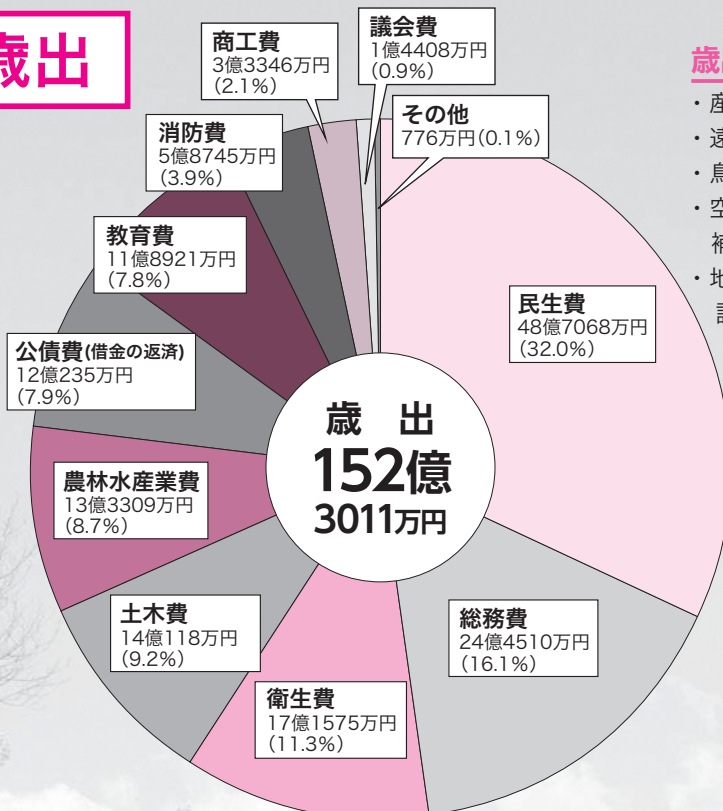
過去最大152億

定例会 3月会議

2月26日～3月21日

定例会3月会議は、25日間の日程で行われました。町長から
その他に議員発議2件が提出され 38 議案を審議し全て可決
賛否の分かれたものは、予算2件、計画2件、条例2件で
発議案3件は賛成多数で採択されました。(詳しくは 12～13
代表質問は3会派、一般質問は議員が行い、それぞれ教育、

歳出



歳出のポイント

- ・産後ケア事業
 - ・遠距離通学補助
 - ・鳥獣被害対策
 - ・空き家再生・活用事業補助金
 - ・地球温暖化対策費
- 詳しくは次ページで

項 目	適 要
民生費	高齢者福祉や障害者福祉、保育所の運営など社会保障にかかる経費
総務費	情報通信基盤などの維持管理、行政事務などにかかる経費
衛生費	保険・衛生・環境などの業務に係る経費
土木費	道路・公園河川などの建設や維持管理にかかる経費
農林水産業費	農林・畜産業の振興などにかかる経費
公債費	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
教育費	小・中学校の運営や社会教育・体育事業などにかかる経費
消防費	防災や災害時の活動などにかかる経費
商工費	商工業や観光の振興に充てる経費
議会費	議会運営にかかる経費
その他の経費	諸支出金、予備費などの経費

は、税制が変わることにより、1億5600万円ほどの減を見込みます。

令和6年度の町の借入金、約4億8600万円を見込みます。借金の返済は約12億円となっています。

空き校舎の活用、新給食センター建設、町営住宅の建て替えなど建設前の調査も予算に入っています。より良いものとなるよう、議会としても注視していきます。(詳しくはP4に)

会 計 名	令和6年度予算	令和5年度予算	議決内容
一般会計	152億3011万円	144億 413万円	可 決
国民健康保険事業会計	30億7231万円	32億4793万円	可 決
後期高齢者医療会計	4億1280万円	3億6760万円	可 決
介護保険事業会計	36億4902万円	34億9060万円	可 決
介護予防サービス計画事業会計	743万円	690万円	可 決

下水道事業	令和6年度予算	令和5年度予算	議決内容
収益的支出	13億 319万円	13億1157万円	可 決
資本的支出	8億9579万円	7億9194万円	





令和6年度

こんな予算に注目したよ!

NEW

64万円

産後ケア事業 (36人分)

- ・ 5つの産科医院と契約、産後の経過に心配な人に対して利用を促す。
- ・ 日帰りのみの利用で自己負担2000円、送迎はなし。

問 産後ケアは、どのように進めていくのか。

答 ガイドラインにより母親が休める居室と子どもを見る居室を備え、各医療機関で体制を取る。母子手帳の交付時に説明するが、産後の様子で心配な人に活用を促す。



NEW

67万円

遠距離通学費補助金 (定期券購入費の2分の1以内)

- ・ 小学生 通学片道2km以上、定期券を購入し通学する児童
- ・ 中学生 通学片道4km以上、定期券を購入し12月1日から翌年3月31日までの期間通学する生徒

問 なぜ、2分の1補助か。全額補助はできないか。

答 他の自治体でも同じ補助率でやっていて、持続的にしたい。生活困窮のためではなく、子育て支援として行いたい。



370万円

鳥獣被害対策事業

- ・ 農作物などの被害防止のための電気柵、捕獲した野生動物の埋設処分費用や緩衝地帯づくりへの支援をするもの

問 農作物被害を軽減できるのか。市街地での対応は。

答 緩衝地帯作りの取り組みと見回りサポート隊の処分費用の上乗せを考えている。城山公園にAIカメラの設置や音を出す機器で寄せ付けない方法を考える。



200万円

空き家再生・活用事業補助金 (2件分)

- ・ 空き家を地域の活性化に活用するための改修補助金

問 マッチングするための取り組みは。

答 地域の活性化に活用するための改修費であり、2件の相談を受けているが、初期投資が必用な人に活用を知らせる。



4億363万円

脱炭素先行地域事業 (みくまるっと)

- ・ 太陽光発電、蓄電池、空調、給湯、住宅断熱改修などCO₂削減に向けての設備へ補助するもの、そのための人員や体制づくりの費用も含む

問 事業の推進は。

答 脱炭素センターへの支援として、住民の仕様書を書く支援を行うため職員を配置する。





暮らし心地の 良いまちへ

令和6年度予算 集中審議

予算決算常任委員会

令和6年度の一般会計、特別会計、下水道事業会計を予算決算常任委員会にて審査をしました。審査の結果は意見を付して、議長に提出しています。質疑の一部を掲載します。

意見 は予算決算常任委員会から提出した審査意見です。

答

専門的な分野である

問 構築後の保守はどのようにするのか。セキユリティなどを考え、行委託先の変更となる自治政内で運用していくのか。体も含めて、セキユリテまた、委託先を変更するイやプライバシーには十場合の想定はあるか。分注意する。

吉田 和希
委員



総務課
電子管理システムの構築



消防団第1分団(日詰地区) 屯所

答 分配は団本部に30万ながら、使途は各分団に円、各分団に2万円、各任せたい。

問 消防団運営交付金の部に団員一人につき3千分配や使途はどのように円と考えている。交付金考えているか。が使用可能な例を提示し

阿部 秀一
委員



消防防災課
消防団運営交付金

その回収率を上げる活動をしてきた。地域での話し合いに人が集まるかが課題だが、地域のリーダーをつくり、部門ごとの話し合いをするなど工

答 利用意向調査を行い、その回収率を上げる活動をしてきた。地域での話し合いに人が集まるかが課題だが、地域のリーダーをつくり、部門ごとの話し合いをするなど工

問 「地域計画」の策定が予定されているが、農業者との協議を踏まえ進捗状況と課題はどうなっているか。

意見 地域農業経営基盤強化促進計画の策定においては、地域が協議を十分に深められるように支援されたい。

夫しながら進めたい。

佐々木 純子
委員



農政課
地域計画の進捗状況と課題

答 結婚を望む人全てを対象として、iーサポの活用を促している。また、

きたい。

問 若者の出会いや結婚に関する相談がある。民館に配布など工夫してパンフレットの周知はどのように進めているか。の結婚支援補助金なども活用しながら、進めてい

藤原 恵子
委員



企画課
若者の出会い支援



根水 康博
委員農政課
農村青年クラブ補助金

問

農村青年クラブの補助金は金額として少ないと考えるが、その金額の根拠は何か。農業振興に
関わる若者たちの活動に、もう少し手厚い支援などを考えられないか。

答

活動に対して評価する支援金というより、

問

脱炭素先行地域として、どのように進めていくのか。また、本年度の事業の構想は具体的にどうなっているか。

答

住民・事業者への間接補助を156件見込んでいる。令和8年度のフランス温泉館マイクロ

熊谷 育子
委員地球温暖化対策課
脱炭素先行地域事業

問

脱炭素先行地域として、どのように進めていくのか。また、本年度の事業の構想は具体的にどうなっているか。

答

住民・事業者への間接補助を156件見込んでいる。令和8年度のフランス温泉館マイクロ

細川 恵一
委員環境課
ごみ減量の取り組み

問

盛岡・紫波地区環境施設組合の負担金が増加しているが、紫波町のごみが減れば負担金の額は抑えられるのか。減量の取り組みは。

答

委託費や設備の更新で負担金が増えている。ごみが減れば負担金は減

鈴木 博
委員商工観光課
温泉保養公園エリアノベーション

問

温泉保養公園施設リノベーション事業の進捗は。また、そのゴールをどこに設定しているか。

答

令和5年度からあづまねエリアの調査事業を行っている。ラ・フランス温泉館の改修をゴールとしている。

意見

温泉保養公園管理運営事業においては、観光振興の長期的な視点に立って施設改善に取り組まれない。

北條 聡
委員健康福祉課
予防接種補助

問

子育て支援の観点から、インフルエンザ予防接種補助を高校生まで拡大できないか。

意見

確保が課題だが検討する。子育て支援の観点から、インフルエンザ予防接種補助の対象者を高校生まで拡大する拡大は考えている。財源

佐藤 光夫
委員土木課
街路灯のLED化

問

町全体のLED化は。いたため、まだ町全体が完了するめどがない。町単

答

紫波南大橋で効果はわかかった。しかし、今の当補助金を創設したいが当初の予算では厳しい。



及川ひとみ
委員

都市計画課

若者・移住者空き家取得

問 空き家バンクの登録を増やさない活用できないのでは。

答 現在、空き家バンク登録は0件。登録数を増やす必要がある。

意見 空き家バンク登録数の増加に取り組み、若者・移住者が住宅を取得できるように努められたい。

橋浦 栄一
委員

都市計画課

古館・日詰駅の無人化

問 紫波中央駅の利便性は向上しているが、令和5年に駅前ロータリーが完成した古館駅、日詰駅の両駅が無人駅となる。対応は。



古館駅

答 エレベーター等の新規の整備を行ってきたが、無人化については、公共交通担当が進めている。方向性が決まった段階で必要に応じて対応したい。

阿部美佳子
委員

こども課

子どもの屋内遊び場整備

問 県の補助があるが、悪天候時や冬季でも安心して遊べる屋内の遊び場整備の考えは。

答 遊び場の整備計画はない。今後総合的に検討する。

高橋 敬子
委員

こども課

保育所業務効率化システム

問 導入によりどのような効率化されるのか。

答 登降園の管理、保護者連絡の円滑化、事務の効率化を見込んでいる。ダブルチェックができる体制を構築することで事故を防ぐことができる。

細川 久
委員

国民健康保険特別会計町民課

特定健康診査

問 健診受診率向上の取り組みは。

答 健診実施の地区割はあるが、どこでも受診できる体制になっている。特定健診の受診率向上に努められたい。

意見 健診受診率向上の取り組みは、受診の働きかけをしていく。疾病予防に向け、特定健診の受診率向上に努められたい。

村上みさと
委員

介護保険特別会計長寿介護課

家族介護用品給付

問 現物給付からおむつクーポンに変わるが内容は。需要は満たせるか。

答 保健福祉事業として対応する。要介護3以上で在宅で常時おむつを使用している非課税世帯を対象に、おむつ、多様化するニーズに定めるため、支援体制の強化に努めたい。

意見 第9期計画に対応し、多様化するニーズに定めるため、支援体制の強化に努めたい。

浅沼 有朋
委員

下水道事業会計 下水道課

水害対策

問 下川原ポンプ場の更新工事の内容は。

答 低圧機と受電機の高圧化に起因する停電を防ぐための設備更新を行うもの。

意見 安全・安心な住環境の確保に向け、下水道事業及び浸水対策など必要な整備に努められたい。

し7つの計画 可決

土地利用の方針、財政フレーム、政策分野別方針についての基本計画

第三次紫波町総合計画後期基本計画 議案第12号

令和6年度～9年度

第三次紫波町総合計画基本構想を実現するための
後期4年間の基本計画を策定するものです。



後期計画の見直しを加えた項目（抜粋）

討 論

反 対

- ★農家所得が向上し、個々の経営体の経営が安定する。
- ★町内外の人が町に関わりを持つ機会がある。
- ★妊娠期から子育て期まで安心して過ごすことができ、子どもが健やかに成長する。
- ★より良い学校教育環境が確保されている。
- ★豊かな人間性・社会性と健やかな体が形成されている。

まちづくりの将来像
暮らし心地の
良いまち

村上みさと 議員

計画全体を否定するものではないが、子どもの人権に配慮のない計画には賛成できない。

脱炭素社会を
めざして

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す計画

地球温暖化対策実行計画（区域施策編） 議案第11号

令和4年度～12年度

実行計画の一部内容を変更するものです。

- ★中期目標 2030(令和12)年度→2013年度比49%減
- ★長期目標 2050(令和32)年度→排出量実質ゼロ

高橋敬子 議員

太陽光を導入しても火力発電が必要で2重投資。脱炭素は破綻する。

反 対

討 論

賛 成

北條 聡 議員

温暖化による影響を最小限に抑え、後世につなげる重要な計画。

男女がお互いの意思と立場を尊重しながら自立し、支え合うための計画

第3次紫波町男女共同参画推進計画 議案第13号

令和6年度～15年度

実行計画の一部内容を変更するものです。

- ★あらゆる分野で女性が参画する企画を増やしていく。
- ★仕事と生活の調和がとれた社会を目指す。
- ★男女が共に支え合い、心豊かで安心安全な社会づくりを進める。
- ★性別にかかわらず、人々がお互いを尊重する意識の定着を図る。

男女共同参画社会を
めざして



議会だより



No.209 令和6年4月24日発行

議論を尽く

計 画

健康の保持増進、生活の質の維持を目指す計画

紫波町国民健康保険第3期データヘルス計画・
第4期特定健康診査実施計画 議案第9号

令和6年度～11年度

健康ですこやかな
生活を

健康課題に応じた保健事業により、健康増進、生活の質向上に資する計画を策定するものです。

- ★生活習慣病の早期発見と予防
- ★生活習慣病予防のための知識の普及

誰も追いつめられない町を目指す計画

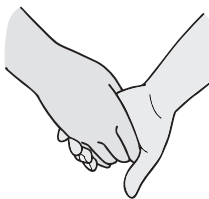
第2期紫波町いのち支える自殺対策計画 議案第10号

令和6年度～11年度

実行計画の一部内容を変更するものです。

いのちを支える施策（抜粋）

- ★働く世代への支援強化
- ★子ども・若者への支援強化
- ★高齢者への支援強化
- ★女性への支援強化
- ★生活に困窮している人・無職者や失業者への支援強化



いのちを支える
町を目指して

地域の公共交通ネットワークを示す計画

紫波町地域公共交通計画 議案第14号

令和6年度～10年度

地域の交通を
支える

実行計画の一部内容を変更するものです。

- ★公共交通を「知る」「学ぶ」「選ぶ」「使う」人を増やす。
- ★路線バスとデマンド型バスのネットワークを連携する。

当初計画から7年経過し状況変化に伴い計画を見直し

紫波町地域公共施設等総合管理計画 議案第15号

平成28年度～令和17年度

実行計画の一部内容を変更するものです。

- ★計画策定の背景と目的
 - ・学校再編による小学校の統廃合及び児童施設の統廃合等が行われ公共施設の配置が大きく変わったことに伴い、改めて現状把握と最新の推計、予測等に基づき計画を見直し改定する。
- ★脱炭素化を目的として、各公共施設において照明のLED化の推進を図る。

公共施設の適切な
維持・管理



補正予算

物価高騰対策・飲食店応援事業

令和5年度一般会計補正予算（第10号）議案第1号

1億2000万円を増額し総額158億8915万円とするものです。

主な補正予算

- ★児童施設への物価高騰対策支援金 …… 679万円
- ★紫波町飲食店応援事業補助金 …… 1500万円
- ★畑地化促進事業補助金 …… 174万円
- ★五郎沼柵補修工事 …… 83万円



平太くんチケット利用は3月末で終了

プレミアム付き
チケットを増額し
飲食店を支援

◎旧長岡小学校ノウルプロジェクト(ノウルガーデン・ビジターセンター)

◎グルージャ盛岡クラブハウス整備(運動公園)

令和5年度一般会計補正予算(第11号) 議案第23号

9億2000万円を増額し総額168億975万円とするものです。

主な補正予算

- ★ノウルプロジェクト関連 …… 4億円(うち国2億円)
- ★グルージャ盛岡クラブハウス整備(運動公園) …… 4億円(うち国2億円)
- ★赤石小学校 トイレ改修/空調整備 …… 6960万円
- ★保育所費(私立運営費・施設型及び地域型給付費) …… 1億3800万円



プロジェクト
発 進！

及川ひとみ 議員

クラブハウスは町民の
利便性向上につながる
のか、公共施設になり
得るのか懸念される。

反 対

クラブハウス(運動公園)は
令和6年度中の完成を予定！

討 論

賛 成

北條 聡 議員

各施設の物価高騰対策、
喫緊の学校改修事業な
ど、町民にとって有益
な事業であり、賛成す
る。

令和5年度一般会計補正予算 (第12号) 議案第35号

令和6年3月21日

220万円を増額し総額168億1196万円とするものです。

主な補正予算

- ★災害支援代理受付寄付金(石川県かほく市)
……200万円
- ★給食センターボイラー緊急修繕
……20万円

令和6年度一般会計補正予算 (第1号) 議案第36号

令和6年3月21日

1469万円を増額し総額152億4480万円とするものです。

主な補正予算

- ★放課後こどもクラブ運営委託料
…… 750万円
- ★地域熱供給事業継承業務委託費
…… 650万円



条例

制定条例8件のうち、4件をピックアップ

令和6年度から令和8年度までの介護保険料

介護保険条例の一部を改正する条例 議案第2号

介護保険制度維持のために保険料率を13段階に細分化するものです。

介護保険料を
細分化

町営住宅入居条件 パートナーシップ ファミリーシップ制度に 対 応

事実上親族と同様の方との入居が可能

町営住宅条例の一部を改正する条例 議案第3号

家賃債務保証業者制度の導入により、連帯保証人の規定も変更

- 問** 保証料はいくらで、どのような徴取か。
答 入居から退居まで、総額6万円として
おり、一括や分割で対応する。



町営住宅の入居手続きに係る要件を
加えるとともに、併せて入居者の資
格を改めようとするものです。

税・社会保障・災害等での利用を進める

個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例 議案第7号

個人番号の
事務利用拡大

個人を識別するための番号の利用等に
関する法律の一部を改正する法律の施行
に伴い、庁内における個人番号の利用及び
情報連携に関する規定を定めるものです。

細川 恵一 議員

個人番号制度運用は入
力ミスなど不具合多発。
個人情報保護の観点か
ら反対する。

反 対

討 論

賛 成

佐々木 純子 議員

事務処理の円滑化が図
られる。情報入力には
細心の注意を払われる
ことから賛成する。

紫波町交流公園としてノウルガーデンを追加

旧長岡小学校に ノウルガーデン

紫波町交流公園条例の一部を改正する条例 議案第3号

紫波町交流公園条例の一部を改正し、ノウルガーデンを設置し、
建物を管理使用する期間を50年未満とするものです。

- 問** 宅地造成・園路・体験農園などの位置付けだが、
町はどこまで管理するのか。
答 管理については、第三セクター、運営会社(SPC)、
整備事業者と協議中である。指定管理にするか一
部業務委託にするか、便益施設と公園の植栽など
もどうするか協議を重ね結論を出したい。



討 論

反 対

及川 ひとみ 議員

現行10年の条例でも
同様の更新が可能。ま
だ管理運営などが未定
で町の支出が増える可
能性がある。本事業が
民間主導で進む懸念も
あり、反対する。

議会の意志を示す 発議案

発議案とは？ 議会の会議において、議員が提出する議案で、条例案や意見書案、決議案などがあります。

発議案 第1号 令和6年1月22日（1月第2会議）

パレスチナ ガザ地区に平和を！ 可決



パレスチナ自治区ガザ地区における即時恒久的な停戦を求める決議について

この紛争に関わるすべての当事者及び日本政府をはじめとする国際社会に対し、恒久的な即時停戦と人質の即時全員解放、国際人道法を含む国際法の遵守、人道的被害の抑制、支援物資の供給、人道状況の改善を強く求める。

発議案 第2号 令和6年3月21日

政治資金の透明化を求める！ 可決



政治資金規正法違反疑惑の徹底解明を求める意見書

自由民主党の派閥の政治資金パーティーをめぐる問題では、政治資金規正法に違反する可能性が強く指摘されている。国においては、政治への信頼を取り戻し再発防止のため、政治資金規正法違反疑惑の徹底解明を行うよう強く要望する。

発議案 第3号 令和6年3月21日

議会として人口減少対策に取り組む！ 可決



人口減少対策調査特別委員会の設置に関する決議

町の人口減少に関する調査・対策の検討を行い、政策提言につなげる。

特別委員会委員長 … 根水 康博 議員

副委員長 … 細川 恵一 議員・阿部 美佳子 議員

指定管理者の指定 可決

公の施設の指定管理者を更新

指定の期間：令和6年4月1日から令和9年3月31日までの4年間

施設名と更新された指定管理者

- ★・あづまね温泉保養施設ききょう荘 …… 社会福祉法人 紫波会
 - ・あづまね温泉デイサービスセンター 理事長 高橋 國男
 - ・紫波町高齢者生活福祉センター
- ★・クアパーク ラ・フランス …… ラ・フランス温泉株式会社
 - ・ラ・フランス温泉館 代表取締役紫波町長 熊谷 泉
 - ・ラ・フランス温泉研修産業館
- ★・紫波町立片寄こどもの家 …… 特定非営利活動法人 片寄こどもクラブ
 - 理事長 川村 真奈美



議会だより



No.209 令和6年4月24日発行

請願 第1315号

みなさんからの 請願 はこうになりました

1月会議前に受理した請願結果をお知らせします。

令和6年1月22日

請 願 件 名	請 願 者	紹介議員	付託委員会	委 員 会 結 果	議決結果
消費税 5% への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願	鷹 薮 修 司	村上 みさと 及川 ひとみ	いきいき 町づくり	不採択とすべきもの。なお、少数意見の留保があった。	不採択

【留保した少数意見】（提案者：鈴木 博議員 賛成者：吉田和希議員・根水康博議員）

インボイス制度の廃止を求める部分については賛成である。

物価高の影響もあり個人の消費力が弱まり地域経済は更に縮小し国民は生活苦を強いられている。

これに歯止めをかける手段がインボイス制度の廃止である。

請願に
反対

佐々木 純子 議員

インボイス制度の導入の際に準備期間と経過措置期間が設けられていること、事務負担が軽減できる簡易課税制度の選択など各種対応が可能。インボイス制度は納税なき納税控除の問題があるため必要である。

請願に
賛成

鈴木 博 議員

マクロ経済が縮小している今後の財源は、税ではなく日本銀行の信用創造による財政出動と、消費税課税事業者をこれ以上増やさない事で景気は拡大すると考えられる。今必要なのは、これ以上の消費税課税事業者を増やさない事である。

討 論

賛否が分かれた議案・請願

	吉田 和希	村上 みさと	鈴木 博	佐藤 光夫	橋浦 栄一	高橋 敬子	浅沼 有朋	北條 聡	阿部 秀一	佐々木 純子	阿部 美佳子	熊谷 育子	細川 久	及川 ひとみ	細川 恵一	藤原 恵子	根水 康博	武田 平八	賛 成	反 対	結 果
紫波町個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	—	13	4	可決
紫波町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の変更に 関し議決を求めることについて	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	1	可決
第三次紫波町総合計画後期基本 計画に関し議決を求めること について	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	—	13	4	可決
令和5年度紫波町一般会計補正 予算（第11号）	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	—	12	5	可決
令和6年度紫波町一般会計予算	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	×	—	11	5	可決
紫波町交流公園条例の一部を 改正する条例	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	—	11	5	可決
消費税5%への引き下げとイン ボイス制度の廃止を求める 請願	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	—	7	10	不採択

※武田平八議員は、議長のため採決に加わっていません。

令和6年3月提出議案等…38件

(報告1件、条例9件、議会議決14件、
契約1件、予算11件、発議案2件)

- 報告1 紫波町下水道事業の設置等に関する条例及び紫波町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の一部を改正する条例の専決処分
- 議案2 紫波町介護保険条例の一部を改正する条例
- 議案3 紫波町町営住宅条例の一部を改正する条例
- 議案4 紫波町職員の分限に関する条例の一部を改正する条例
- 議案5 紫波町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例
- 議案6 紫波町会計年度職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 議案7 紫波町個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例
- 議案8 紫波町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案9 紫波町国民健康保険第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画
- 議案10 第2期紫波町いのち支える自殺対策計画
- 議案11 紫波町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の変更
- 議案12 第三次紫波町総合計画後期基本計画
- 議案13 第3次紫波町男女共同参画推進計画
- 議案14 紫波町地域公共交通計画
- 議案15 紫波町公共施設等総合管理計画の変更
- 議案16 辺地に係る総合整備計画の変更
- 議案17 指定管理者の指定(あづまね温泉保養施設ききょう荘)
- 議案18 指定管理者の指定(あづまね温泉デサービスセンター)
- 議案19 指定管理者の指定(紫波町高齢者生活福祉センター)
- 議案20 指定管理者の指定(クアパークラ・フランス、ラ・フランス温泉館及びラ・フランス温泉館研修産業館)
- 議案21 指定管理者の指定(紫波町立片寄こどもの家)
- 議案22 町道路線の認定 3路線の認定

- 議案23 令和5年度紫波町一般会計補正予算(第11号)
補正額 920,597千円
- 議案24 令和5年度紫波町介護保険事業特別会計補正予算(第4号) 補正額 39,772千円
- 議案25 令和5年度紫波町介護予防サービス計画事業特別会計補正予算(第1号)
補正額 1,178千円
- 議案26 令和6年度一般会計予算
予算額 15,230,111千円
- 議案27 令和6年度紫波町国民健康保険事業特別会計予算
予算額 3,072,314千円
- 議案28 令和6年度紫波町後期高齢者医療特別会計予算
予算額 412,800千円
- 議案29 令和6年度紫波町介護保険事業特別会計予算
予算額 3,649,020千円
- 議案30 令和6年度紫波町介護予防サービス計画事業特別会計予算 予算額 7,428千円
- 議案31 令和6年度紫波町下水道事業会計予算
収益的支出 1,303,188千円
資本的支出 895,794千円
- 議案32 東北本線紫波中央・古館間七久保跨線橋の耐震補修工事委託に関する変更協定の締結
協定の相手方: 東日本旅客鉄道株式会社
変更協定額 △15,703,409円
- 議案33 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
- 議案34 紫波町交流公園条例の一部を改正する条例
- 議案35 令和5年度紫波町一般会計補正予算(第12号)
- 議案36 令和6年度紫波町一般会計補正予算(第1号)
- 発議案2 政治資金規正法違反疑惑の徹底解明を求める意見書
- 発議案3 人口減少対策調査特別委員会の設置に関する決議



QRコードは表紙と各ページに掲載しています。

議会だより 音声版

QRコードを読み込むだけ!

- ・目の不自由な方
 - ・音声で聞きたい方
- どうぞご利用ください。



代 表 質 問

3人の議員が

町政を問う



QRコードをスマートフォンで読み取ると、質問の動画をご覧いただけます。

代表質問は当初予算案を審議する会議で町長または教育委員会の施政方針および財政一般にわたる事項を会派の代表が行う質問です。

※1人の持ち時間は45分、質問の回数は3回までとしています。

※会派は、政策を中心に考えの同じ議員で構成しており2人以上が属する会派が代表質問をすることができます。

質 問 者（登壇順）	質 問 事 項（通告順）	掲載ページ
政策研究会紫波 熊 谷 育 子	○ 紫波中央駅東口の整備と周辺のまちづくりについて	P15
新 政 会 細 川 久	○ 姉妹都市交流の進展について ○ ふるさと納税の推進について ○ 森林整備について ○ 歴史文化を生かした観光について	P16
日本共産党紫波町議団 細 川 恵 一	○ 農業政策について ○ 有害鳥獣対策について	P16

紫波中央駅
東口整備

考え方とスケジュールを住民に示せ

〔答〕 計画策定に当たり声を聞いていく



政策研究会紫波
くまがいくこ
熊谷育子 議員

町長 令和6年度に都市基盤整備事業の計画を策定する予定であり、考え方としては、紫波町公民連携基本計画で定める、「日詰西地区」、「日詰商店街地区」、「紫波中央駅前地区」をつなぐ役割と地域の特性を生かしつつ既存計画との整合を図り計画策定する。

問 中央駅東口整備について東日本旅客鉄道株式会社と設計協議に入る予定と聞くが、整備の考え方とスケジュールは。

問 整備に考慮していることや、住民の意見を聞く予定はあるか。

建設部長 策定に当たりワークショップを行い住民の声を聞いていきたい。

問 中央公民館の維持対策をどのように考えているか。

教育長 町民ニーズに応じた公共施設を目指し、長期展望に立った改修・リニューアルの指針策定に向け研究していく。



紫波中央駅正面

代表質問

交流人口

訪れ、滞在する人増やせ

答 観光事業創出に向け検討

問 町は姉妹都市として、東京都日野市、福島県古殿町、オーストラリアサザンダウンズ市と交流している。

相互に文化、産業、経済交流を図ることで、交流人口の増加が図れるのでは。

町長 古殿町とは、産業まつりへ特産品の販売。日野市とは、日詰出身の異聖歌（名誉町民）との縁。サザンダウンズ市とは中学生の国際交流派遣を実施

している。町と姉妹都市の市民が相互に想いを寄せ合える関係を築き、それぞれの魅力を生かし交流を深めていく。

問 歴史と文化を生かす、町を訪れ滞りする人を増やす取り組みを進めてはどうか。

町長 「酒のまち」を標榜している。また、

町内には歴史的遺産、顕彰施設、郷土芸能、神社仏閣などがある。都市と農村を併せ持つ町の景観は、十分に魅力に溢れた観光資源と捉える。町内を堪能できる観光事業の創出に向けた取り組みを検討していく。



新議会
ほそかわ ひさし
細川 久 議員



紫波町を楽しんでケロ
白山神社(赤沢)

農業振興

農地の10年後を示せ

答 地域計画と農地バンクの活用が必要

問 「地域計画」が令和7年3月までに求められている。農地バンク事業が地域計画に位置付けられた。町内の農地の担い手の現状を分析した時に「地域計画」が農業の維持・発展を目指すことができるのか。

町長 地域計画は、10年後の農村環境の保全を考えていくことが大切であり、農地の集積と農業の規模拡大だけが目的ではない。農業所得の向上のためにコストの削減が必要であり、地域計画の策定と農地バンクの活用は農業の維持・発展につ

ながるものと捉えている。
問 6年度における町の有害鳥獣対策の事業の取り組みは。
町長 これまで取り組んできた対策に加え新たに4つの事項に取り組む。専門家のアドバイスの積極的な活用、有害鳥獣サポート隊の活動支援の強化、農地への侵入防止柵の設置促進と緩衝帯の整備促進、地域ぐるみによる有害鳥獣対策のため、地域おこし協力隊を環境課へ一人配置することにより、対策をさらに強化する。



日本共産党紫波町議団
ほそかわけいいち
細川恵一 議員



来ないでケロ



一般質問

9人の議員が町政を問う！

一般質問の動画はQRコードから
ご覧ください

令和5年9月22日に議会基本条例の一部改正を行い、質問者は、一問一答と一括方式のどちらかを選べるようになりました。議員各々が論点や争点を明確にし、政策提言などに繋げていくために方式の選択を自由にしたものです。



あさぬま ありとも
浅沼 有朋 議員
農業政策について
町道整備について

P21



あべ みかこ
阿部 美佳子 議員
オーバードーズ対策について
不登校児童生徒の支援について

P20



すずき ひろし
鈴木 博 議員
放課後児童クラブの支援について
ラ・フランス温泉株式会社の経営について

P19



たかはし けいこ
高橋 敬子 議員
指定避難所の整備について
水源について
みくまるつと脱炭素化モデル事業と地域熱
供給事業状況調査業務委託について
読書について

P18



ふじわら けいこ
藤原 恵子 議員
公民連携によるオガールプロジェクトの
まちづくりについて
内部統制制度の導入について

P26



むらかみ みさと
村上 みさと 議員
県央ブロックごみ・し尿処理広域化
基本構想について
インクルーシブ防災について

P25



はしうら えいいち
橋浦 栄一 議員
今後の介護支援について
自転車競技場の認知、体験学習について

P24



おいかわ ひとみ
及川 ひとみ 議員
暮らしの支援策について
子どもたちの支援について
ごみの減量について

P23



さと うみつお
佐藤 光夫 議員
学校教育費の見直しによる家庭支援について
給食時間の確保について

P22

一般質問とは…

行財政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況、将来に対する方針などについて質し、あるいは報告や説明を求め又は質すことを言います。

- ・一問一答 案件に対する疑問点を一つずつ取り上げ、答弁を繰り返す
- ・一括方式 質問したい複数の項目を一括で取り上げる
- ・質問時間 一人 30 分以内とし、答弁は含まない





たかはし けいこ
高橋敬子 議員



総合福祉センター

安全性を確保せよ

災害避難

答 一人一人の備えを推進したい

問

総合福祉センターが避難所として指定されているが、狭い坂道で要配慮者が避難しづらい。改善すべきではないか。

町長

総合福祉センターは身障者用トイレなどの設備が整っているが、徒歩や自転車などでは移動しづらい。単独の避難ではなく家族や地域住民の支援が必要と考える。

問

隣接する城山公園には近年クマが出没するが、それによる閉鎖時の対応は。

町長

城山公園はあくまでも一時避難所と

している。避難情報を発令する際は、クマが出没する地域であっても必要に応じて避難所を開設するので、出没警戒中であることを認識した上で避難行動をとってほしい。

問

中陣公民館も避難所と指定されているが、下長根4号線には街灯がなく、夜間の災害時に支障が出る。改善できないか。

町長

新たな街灯の整備は、各地区で負担してもらい設置しており、公益性が高い場所の電気代は町で負担している。

脱炭素

失敗は許されない

答 適切に進めていく

問

みくまるつと脱炭素化モデル事業の採算性はどうなっているか。

町長

この事業で導入するメタン発酵バイオガス発電設備は経済性が優れている。また、生ごみを収集して発電することが資源循環と町内経済循環につながっていくと判断する。

問

補助金で対応したとして、更新の時期に対応できるか。

地球温暖化対策課長

設備導入には初期費用がかかるが、今の判断で10年目には損益が反転すると試算する。煮詰め切れていない部分はあるが、信頼に依拠していきたい。



メタン発酵バイオガス発電設備（イメージ）

問

地域熱供給事業状況調査業務委託の分析結果は、令和6年2月末までをめどに報告されとのことだがどうなっているか。

地球温暖化対策課長

現在調査を行い、計画の提出はあるが、不確定な情報もある。随時、議会に報告していきたい。





すずき ひろし
鈴木 博 議員



求む！放課後児童クラブの充実

学童保育

民営と町営の支援を公平に

答 運営の仕組みは同様

問

放課後児童クラブは町営8カ所、民営7カ所がある。一人親世帯で住民税非課税世帯の使用料は2500円だが、民営の学童クラブ入所者には支援がない。公平性はどうか考えているか。

町長 民営では、利用者数などから算出された運営委託費を元に各施設が利用料金を設定し、独自に減免をしている。町営も同規模で運営している。

問

核家族化が進み共働きが多数を占めることから、放課後児童クラブなど学童保育への支援を強化すべきではないか。

町長 赤石地区においては放課後児童クラブの利用希望が施設定員を上回っている。令和6年度にも新規事業者が一施設を開所する。状況を見極めながら、開所支援や運営支援を効果的に行う。

問

盛岡市では放課後児童クラブ利用給付金制度があり、兄弟利用や経済的に利用困難な世帯に給付を行っている。町で取り入れられないか。

こども課長 盛岡市、矢巾町の支援策は素晴らしいと考える。現在は各施設に運営方針を任せる形だが、他自治体の施策を学び、継続性を考えながら進めていきたい。

経営ビジョンを明確にせよ

答 複合的に黒字化を目指す

ラ・フランス温泉館

問

コロナ禍を経て、平成31年に比べ利用者数は8割の回復状況だが、光熱費などの高騰などから貸借対照表での純資産は減少している。経営主体とし

て町はどう考えるか。

町長 令和5年5月に新型コロナウイルスが5類へ移行し、回復傾向にある。昨今のサウナブームとSNSの情報発信により、日帰り入浴の利用者は増えている。

問 ライフスタイルの変化やニーズに合わせ、明確なビジョンが必要。今後の経営をどのように考えるか。

町長 多年度の黒字化達成ができるかと判断する。リニューアルに向けて、採算性がない



美人の湯 みんな来てね～

問

と投資は難しい。みくまるっと脱炭素モデル事業などで、年間数千万の経費を賄っていく。

副町長

現状、外国人観光客を大規模かつ積極的に呼ぶ事業は難しい。町内の酒造やワイナリーを巡るツアーを民間で行っているため、町としても積極的に支援していきたい。

あべみかこ
阿部美佳子 議員

大切なあなたを守りたい

リスク教育に取り組み

薬物対策

【答】包括的な支援を推進

問 児童生徒に対する薬物乱用防止教育にどのように取り組んでいくのか。

町長 薬物乱用の有害性・危険性などについては、学校保健計画に位置付け、中学校および高等学校において年一回の開催、小学校では開催に努めている。令和5年度の実施状況は、小学校6年生、中学校は2年生または3年生を対象に全ての学校で実施し、薬物乱用防止の啓発に努めている。

問 市販薬乱用によるリスクの教育は、

学校教育課長 各学校の養護教諭が市販薬のオーバードーズについても適切に指導している。

問 広がる若年層の市販薬乱用を防ぐために町はどのように取り組んでいくのか。

町長 オーバードーズが非常に危険な行為であることを周知する。心の悩みを一人で抱え込まないよう、町の相談窓口や専門機関の周知、医療機関へのあつせんなど関係機関と連携し、当事者の心に寄り添った「生きることの包括的な支援」を推進していく。

町長 非常に危険な行為であることを周知する。心の悩みを一人で抱え込まないよう、町の相談窓口や専門機関の周知、医療機関へのあつせんなど関係機関と連携し、当事者の心に寄り添った「生きることの包括的な支援」を推進していく。

不登校支援

学習環境を確保せよ

【答】学びの保障に取り組む

問 町の不登校児童生徒の現状は。

教育長 令和5年度1月末現在、小学校29人、中学校38人が認知されている。4年度同月との比較で増加傾向にある。

問 全児童生徒が安心して教育を受けることができる環境の確保に向けた今後の取り組みは。

教育長 校内に教育支援の役割を担う教室などを確保し、対応をしている。また、教育支援教室「はばたき」には、5年度、7人に支援をしている。フリースクール「こといろ」と連携し、利用の際は、指導要録上の出席扱い

教育長 校内に教育支援の役割を担う教室などを確保し、対応をしている。また、教育支援教室「はばたき」には、5年度、7人に支援をしている。フリースクール「こといろ」と連携し、利用の際は、指導要録上の出席扱い

としている。今後とも、誰一人取り残されない学びの保障として「児童生徒の居場所づくり」や「ICT機器の積極的な活用」などによる学習環境の確保に注力していく。

問 フリースクールへの公的支援の考えは。

町長 盛岡広域8市町で統一見解が出ていない。補助について町でも検討課題としていく。



フリースクールの様子





あさぬまありとも
浅沼有朋 議員



飼料の地産地消

農業政策

所得向上と競争力強化を

〔答〕生産拡大の支援を今後も検討する

問 令和5年度の異常気象や資材などの高騰による農業経営への影響をどのように捉え、支援対策に取り組んだのか。

町長 天候不順のみならず、社会情勢の変化などにより安定した農業経営が行えない状況になりつつある。緊急病害虫防除および生育回復対策、畜産経営継続支援給付金、農業水利施設管理電力価格緊急対策事業補助金な

どの支援を行った。これからも適切な支援を続ける。

問 農業所得向上への取り組み状況と、競争力のある農業の確立に向けた対策は。

町長 労働生産性を上げるために、農地の集積、集約化が必要であり、地域計画の話し合いを深めていく。また、子実トウモロコシの普及に向けて、農家や各団体が連携し「飼

料の地産地消」ができる仕組みを進めた。今後も生産拡大のための支援などを検討する。

問 担い手・後継者の確保と新規就農についてこれまでの成果と今後の取り組みは。

町長 町独自の親元就農支援補助金や新規就農事業として交付金を活用している。就農タイプ別に今後も担い手確保プロジェクトとして取り組む。

町長 町独自の親元就農支援補助金や新規就農事業として交付金を活用している。就農タイプ別に今後も担い手確保プロジェクトとして取り組む。

町長 町独自の親元就農支援補助金や新規就農事業として交付金を活用している。就農タイプ別に今後も担い手確保プロジェクトとして取り組む。

請願道路

整備を迅速に進めよ

〔答〕財源を確保し計画的に行う

問

請願採択道路のこれまでの工事状況と、今後の実施計画をどのように進めるのか。

町長

昭和59年度以降167件が採択され、307路線となってお

り、うち89件、158路線が整備済みである。今後も路線の利用状況などから優先順位を定め、計画的な整備実施に努める。

問 採択路線の整備は、維持管理とのバランスが重要。予算配分の考え方は。

町長 主な財源である国の交付金や補助金は、橋梁点検や補修費に重点が置かれてきている。町の予算も有利に進められる補助事業などに合わせ予算を配分している。

問 ふるさと納税や命名権の販売など、

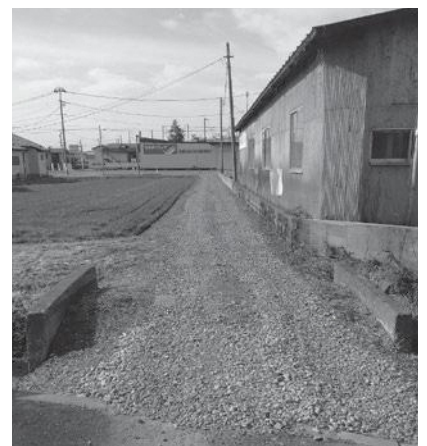
あらゆる制度を活用して整備を実現すべきでは。

利用できる事業は、積極的に活用している。ふるさと納税は寄付者の希望で配分が可能。命名権の販売は町有道路施設で有効な箇所があれば検討する。

町長 利用可能な事業は、積極的に活用している。ふるさと納税は寄付者の希望で配分が可能。命名権の販売は町有道路施設で有効な箇所があれば検討する。

問 土木費が年々減少している。一定割合の財源を確保して整備を実施すべきでは。

町長 一定枠の財源確保は難しいが、整備は町の課題と捉えている。今後もあらゆる手立てで財源を確保していく。



早く整備してほしい



さとうみつお
佐藤光夫 議員

教材を見直し費用の負担軽減を

学校教育費

答 本当に必要なものを購入するよう指示している



高いよねえ～

問 義務教育での教材費は多額の支出となる。家庭の経済事情に左右されることなく、教育を受けられるよう、町独自の学校教育費の見直しはできないか。

教育長 義務教育において無償化なのは授業料と教科書のみで、学校給食費・学用品・修学旅行費などは受益者負担が基本である。経済的理由によって就学困難の場合は、就学支援制度により学用品・校外活動費・クラブ活動費を支援している。

問 教材などの中で必要なものか、省けるかを見直しすべきでは。

教育長 補助資料などは、本当に必要なものを購入するよう学校長に指示している。

問 ランドセルを町が主導して、推奨製品と指定することで口ツドがまとまり単価が安くできる可能性がある。あつせん販売するのはどうか。

町長 保護者などからいろいろな意見があると思うが、校長会で話題にすることは可能である。

学校教育課長 各学校の校長にそのような声の有無を確認したところ該当はなかった。

給食時間

食育として時間を確保せよ

答 適切な時間は確保している

問 給食時間は配膳時間を含み小学校は45分・中学校は30分となっている。時間が短いとの声があるが、健康的で有意義な給食時間を確保できないか。

教育長 小学校1年生は給食の準備時間を多めに取り、食事の時間を確保している。中学生は準備や後片付け共に短時間で行えることから十分に食事の時間が確保されている。

問 保護者から給食時間が短いと聞くと、児童生徒や保護者の声を把握しているか。

学校教育課長 各学校の校長にそのような声の有無を確認したところ該当はなかった。

問 声は届いていないとのことだが、午前中の授業時間が長くなり給食時間が15分だったことがあると聞く。児童生徒にアンケートを取れないか。

教育長 機会を見て、アンケートなど検討していく。

問 十分な給食時間が確保できれば、よく噛んで味わって食事ができて、校内放送に

教育長 健康志向を基にしながら万全な体制で検証していきたい。



ゆっくり食べたいな





おいかわ
及川ひとみ 議員

納税相談

制度の周知を徹底すべき

答 制度周知と相談支援に努める

問

物価高騰などで町民の暮らしは厳しくなっている。介護保険料や国民健康保険税を納めることが難しい時に減免や納付猶予があり、活用できるように周知が重要だが取り組みは。

町長

減免や納付猶予制度は、災害を受けた方、生活困窮している方などの納付軽減を行う制度である。納付通知書にチラシを同封

し、納入義務者へ周知している。納入義務者の生活状況の確認が必要なことから、減免制度の周知はもとより、相談体制の充実に努める。

問

減免の基準に該当するかなどの相談体制は。納税相談の看板を設置できないか。

税務課長

生活情報の聞き取りが必要のため、納税で困ったら相談に来てほしい。

問

国民健康保険税は、子供が多い世帯ほど負担が重い。子ども均等割の軽減を拡充すべきでは。

税務課長

現行どおりの運用を継続する。

早めの納税相談を！

病気や失業などやむを得ない事情から、一時的に納めることが難しい場合は、そのままにせず、あらかじめ税務課へご連絡の上、納税相談に来庁してください。

日中に仕事などで都合がつかない場合は、毎週月曜日（月曜日が閉庁日の場合は火曜日）に午後7時まで窓口延長を行っております。

〈担当・問合せ〉税務課 納税係
☎ 672-2111 内線 2280～2284

先進事例を取り入れよ

答 情報収集の上で研究する

ごみ減量

問

8市町の県央ブロックごみ処理広域化の焼却施設が稼働するまで、プラスチック類の分類収集・資源化を各市町で取り組むことになっているが町の考えを伺う。

町長

令和4年度におけるごみ排出量速報

問

企業がプラスチックなどの回収を進めており、矢巾町ではコンタクトレンズのケース、食器スポンジなどの分別にも取り組んでいる。使い捨てコンタクトレンズのケースは良質なプラスチックと言われている、矢巾町では回収ボックスを

問

6カ所に設置し1年間で30キログラム程集まる。また、ある企業では郵送着払いで引き取る事例がある。同じように町でもできるのではないか。

産業部長

貴重な意見である。情報収集の上、研究していく。

町長

気づきは、大事である。今後も、ごみの減量につながることはやっていく。



分ければ資源、混ぜればごみ



はしうらえいいち

橋浦栄一 議員

介護

家族介護者の負担を減らして

〔答〕 相談に応じる体制も整えている

問

入所の介護施設は満床状態にある。

介護支援者への負担の軽減ができないか。

町長

隣町に広域型介護老人施設が開設さ

れ、待機者はおおむね解消されると思う。身近なケアマネジャーや介護・医療従事者と連携し充実した介護サービスが提供されるよう支援する。相談窓口もあり、応じる体制も整えている。

問

特別養護老人ホームの入居希望が多くなると思うが、誘致できないか。

長寿介護課長

以前、社会福祉法人が増設を検討したが、断念した。



人材確保を

施設サービス料の9割が介護保険料からの支出となり、単純に増やすと額も増えることになる。今後要介護者の増加の動向を注視する。

問

訪問介護の基本報酬減や、介護職員の不足により介護崩壊とならないよう手立てが必要ではないか。

長寿介護課長

国と町の実態がかけ離れているので国に訴えていく。職員を増やすため、処遇改善の事業通知、県の介護資格取得事業への補助金やイメージアップに町も協力していく。

自転車の町

自転車競技施設の活用を

〔答〕 利用推進の在り方を協議

問

岩手県唯一の自転車競技場だが、利用者数は減っており、十分に活用されているとは言えない。方策は。

町長

希望郷いわて国体など全国レベルの大会の会場や、紫波総合高校を含めた県内の高校自転車競技部やプロの競輪選手の練習場として利用されている。

問

令和6年6月に東北高等学校の大会があり、小学生にも観戦する良い機会ではないか。

生涯学習課長

有意義ではあるが、小学校は年間行事が決まっている。日曜日の観戦日程は知らせたい。



サイクルパークの活用を

問

管理されている広大な佐比内サイクルパークをイベントに活用できないか。

生涯学習課長

ロードレースは4〜5回、佐比内金山祭、スケードボ

ードの練習などに使われている。イベントの計画はないが、関係者と研究し検討していく。



議会だより



No.209 令和6年4月24日発行



むらかみ
村上みさと 議員



より良いごみ処理を

ごみ処理

ごみ処理広域化、町の考えは

【答】費用の低減、環境負荷の軽減を図る

問 国は、ごみ減量と資源化、焼却施設は小さくする方針にな

ってきている。ごみ処理広域化に疑問があるが、現在の進捗、見通し、町の考えは。

町長 県央8市町のごみ焼却施設の整備や運営を共同で行うため「盛岡広域環境組合」

を設置。ごみ焼却施設の整備予定地の調査計画の検討、施設の規模や仕様など審議している。

問 広域化を知らない人が大半である。町民に説明が必要ではないか。

産業部長 組合設立前に、町で説明した。首長が合意し、議決を得て設立され、方向性は示している。段階的に情報が届くので周知したい。

問 災害時のリスクからも、ごみ処理施設を1カ所にすべきで

産業部長 組合設立前に、町で説明した。首長が合意し、議決を得て設立され、方向性は示している。段階的に情報が届くので周知したい。

災害時のリスクからも、ごみ処理施設を1カ所にすべきで

産業部長 組合設立前に、町で説明した。首長が合意し、議決を得て設立され、方向性は示している。段階的に情報が届くので周知したい。

問 焼却方式、施設建設など費用の全体像が見えないが、進めていいの。

産業部長 災害に強い構造物の計画だが、災害時の協定を結んでいる。

はないと思うが。

インクルーシブを意識すべき

【答】「自助」「共助」が重要

インクルーシブ…年齢、性別、障がいの有無、人権など様々な違いを認め合いお互いを尊重し合う考え方。

防災

問

自主防災組織率は84・7%である。

地域ごとに異なる状況に対し、町の取り組みは。

町長 公的機関による救助は限界がある。地域内で助け合える関

問

「避難行動要支援者」の周知や支援の課題は。また、配慮が必要と知らせる「ヘルプマーク」の周知を拡大できないか。

生活部長 要支援者362人に地域支援者が付いているわけではなく、課題である。また、ヘルプマークは、避難所でも有効と思うので周

企画総務部長 男女共同参画の観点から、生活部と協議の上、掲示・設置を検討する。

問 災害時に性犯罪が増加する。日頃の周知が重要であるため、啓発ポスターを役場などに掲示できないか。また、災害時にも避難所に掲示できないか。さらに、「はまなすサポート」のパンフレットなどを女性が訪れることが多い課の窓口に置けないか。

問 災害時に性犯罪が増加する。日頃の周知が重要であるため、啓発ポスターを役場などに掲示できないか。また、災害時にも避難所に掲示できないか。さらに、「はまなすサポート」のパンフレットなどを女性が訪れることが多い課の窓口



備えあれば憂いなし

※ヘルプマーク
義足使用、難病、妊娠等、外見で分かりづらくても援助や配慮を必要としている方が、周囲にお知らせできるマーク。

※はなますサポート
性犯罪、性暴力の被害にあった方に医療や法的支援等を行う支援体制。



ふじわら けいこ

藤原恵子 議員



オガール広場

全国に関心を持たれる取り組みを

公民連携

〔答〕 多様なサービスで町の価値を高める

問

オガールプロジェクトは全国からの視察も多数あり、視察の様子 テレビ番組で放映された。今の状況からさらに全国から関心を持たれ、紫波町に楽しんで滞在してもらう取り組みができないか。

町長

オガールプロジェクトは公民連携基本計画に基づき、町民の資産である町有地を活用し、財政負担を最小限に抑えながら、公共施設の整備と民間施設などの複合開発を進め、平成29年4月オガール保育園の開園をもって整備を完了した。オガール企画

問

公民連携を活用した取り組みの発信、楽しんで滞在できる方策は。

町長

リノベーションまちづくりや学校跡地活用、遊休不動産の活用から一歩踏み込み、主体と多様なサービスの提供により選択肢が増えることが「町の価値を高める」と考えている。今後も企業や異業種展開を促し、新たなサービスが創出される土壌が形成できるよう支援していく。

内部統制

事務処理の「見える化」、取り組みと成果は

〔答〕 品質向上を図り熟度が向上

問

令和4年度から本格稼働した「紫波町版内部統制」について、取り組み状況と成果は。

町長

内部統制制度は、地方公共団体の行政事務上のリスクを想定し、あらかじめ対策を講じることにより、業務の適正執行を目的としている。導入から約2年の成果は、事務の熟度が向上し、事務処理過程で生じる様々な課題に丁寧に取り組んできた結果、計画(Plan)・実行(Do)・評価(Check)・改善(Action)のPDCAサイクルが適切に機能していると認識している。

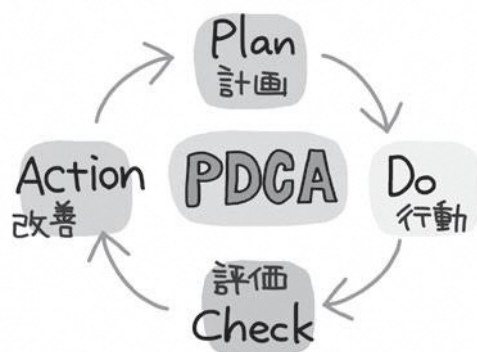
問

指定都市を除く市町村は努力義務だが、町独自の取り組みは。

町長

町では制度導入の主旨に鑑み、町に見合う形で独自の内部統制制度を導入した。町の取り組みの特徴は、事務処理マニュアルを作成し、事務手順を可

視化、画一化したことである。財務事務の様式を統一化し、全員参加のチェックシステムにより、組織全体で財務に関する事務品質向上を図った。この成果を踏まえ、取り組みを一時的なものではなく、持続的に運用していく。



マネージメントサークル



お答えします

議会だより No.208 令和6年1月24日発行

1階受付前のテレビで
議会中継されていた時、
聞こえにくいという内容
の寄稿がありました。

そこで、音が小さい時
は庁舎案内人に声をかけ
ていただくことで調整できます。



聞かせて まちの声

町内の方々に寄稿していただきました

どの年代にも安心して暮らせる町であってほしいと思いますので、町政を執行する際にはさらなる検討をお願いします。



着物リメイク講座の仲間たち

コロナが落ち着いたように思われる今日この頃ですが、コロナ予防のために打つ注射、私も六回まで打ちましたが、その都度役所や医療関係で働く人たちの仕事の量は大変だったと思います。注射をしてもらう人への接し方も丁寧に親切に対応していただきました。ただデジタル化されていく生活には追いつけず、戸惑うことの多い昨今です。

どの年代にも
住みやすい町を



ななきだれいこ
七木田玲子さん
(長岡地区)

僕は紫波総合体育館の柔剣道場で週2回銃剣道の練習をしています。柔剣道場は夏は暑く、冬は寒い環境です。裸足で練習するので、冬は足が冷たくて思うように動けないです。夏は防具も着ているので熱がこもり、体調が悪くなることがあります。町内の公民館で練習をすることもありますが、一緒に練習をしていた人が熱中症で倒れたこともありました。家族も冬は寒さに耐えながら、夏は汗だくで練習を観ています。僕はこれからも仲間たちと銃剣道の練習をたくさんして強くなりたいです。そのためには町内の体育館や公民館の冷暖房設備を整えてほしいです。



もっと強くなりたい

よい環境で
強くなりたい！



かとう ほまれ
加藤 誉さん
(赤石地区 中学2年)

私の地区では米や麦、そばを育てています。昨年は春先の低温障害や夏の高温、豪雨など過酷な環境でした。私に限らずだとは思いますが、農業者の高齢化や担い手の不足に悩んでおります。とは言え、働いてお給料を貰っている息子たちに「今の仕事を辞めて農業をしてくれ」とはなかなか言えないものです。自分の家業という責任感と、それでもどうにもならない現状を政治でなんとかしてほしい気持ちと。5年後、10年後の先行きが見えない現在ですが、食とその安全を未来に繋げるようにしていきたいです。



見渡す限りの麦畑

農業の未来



なかやま しげる
中山 茂さん
(志和地区)

議会活動の活性化 効率化を目指して

タブレット

導入に向けて協議！

― 推進検討委員会では、これまでにデモンストレーションや、平成27年よりタブレットを導入している矢巾町議会を視察し、導入に向けた協議を重ねています。今後は、利便性、操作性などを考慮して機種の設定や、使用ルール、費用について検討していきます。

(委員長 北條 聡)



議会モニター

募集します！

議会モニター制度は、

議会の傍聴や意見交換会で感想をいただき議会運営に生かそうとするものです。

町内在住で、満18歳以上ののであれば、ごなただでも応募ができます。

募集期間

令和6年5月13日(月)まで

任期

2年間

募集人員

10人以内

※謝礼はありませんが、意見交換会に出席の際は、交通費程度を支給します。

応募方法

書面(様式自由)に氏名、年齢、住所、電話番号、職業、志望動機を記入し申し込み先まで郵送、FAXもしくは持参ください。

申し込み先

紫波町議会事務局

〒028-33392

紫波町紫波中央駅前

二丁目3-1

TEL 672-6866
FAX 672-2311

表紙の写真

躍動しています!!



紫波町グランドゴルフ協会の皆さんを撮影しました。皆さんは口々に「楽しい!」「ここに来れば10歳若返る!」と言っていました。最高齢の一人、山本美智子さん(88)は年齢を感じさせないショット連発。ホールインワンを決める人も多数いました。「私たちは躍動しているんだ!」という言葉がとても印象的でした。4月からは総合運動公園グラウンドで練習しています。

ペンをおいて

2月26日から3月21日までの長期間にわたる3月会議が無事終了し、緊張感から解放されたのも束の間、翌日から議会だより作成のため各自の原稿を持ち寄る広報委員会のメンバー。今会議は議案の数も多く、紙面の構成をどうするか、『議会』の視点で町民の皆さんにどう伝えるかを練りに練りました。

それぞれの強み、視点、アイディアを活かし合い、「すごい!」「いいね!」と互いを称え合える広報広聴委員会で編集できることに毎回頭しさと幸せを感じています。

村上みさと

発行・編集責任者

議長 武田 平八

広報広聴常任委員会

委員長 鈴木 博

副委員長 佐々木純子

委員 吉田 和希

村上みさと

佐藤 光夫

橋浦 栄一

及川ひとみ



議会からお願い 議会だよりの取材のため、議員が写真撮影に伺うことがあります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



植物油インキを使用しています



議会だより



No.209 令和6年4月24日発行